

【既定】	在宅医療体制の充実	予算額	13,574千円
------	-----------	-----	----------

事業の目的・概要

区民の在宅療養生活を支えるため、在宅医療に携わる関係機関の連携強化や相談支援の充実、区民等への普及啓発を図ります。また、保健・医療・福祉の関係機関で構成する「在宅医療推進連絡協議会」等において、在宅医療・介護連携に関する課題抽出や解決策の検討を行うとともに、医療・介護関係者がより密に連携して、切れ目なく在宅医療と介護が一体的に提供される体制の構築を進めます。

主な取組内容

➤ 医療・介護の連携強化

区民の在宅療養生活を支えるため、在宅医療推進連絡協議会等において、医療・介護連携の課題の抽出と、その解決策の検討を行うとともに、医療・介護関係者がより密に連携して、切れ目なく在宅医療と介護が一体的に提供される体制の構築を進めます。

また、区内7つの地域で開催する在宅医療地域ケア会議において、入退院支援、看取り等の様々な課題を医療や介護に関わる多職種の職員で共有し、解決策を検討します。

➤ 医療と介護関係者の情報共有の支援強化

医療・介護関係者が在宅療養者の情報を共有し、効率的に連携するためのICTシステムを活用した多職種連携ネットワークの運営を支援します。また、入退院支援を中心に、医療関係者とケアマネ等との連携を図るため、入退院時情報提供書等の連携ツールの活用を推進します。

➤ 在宅医療に関する相談支援の充実

在宅医療相談調整窓口の専門相談員が、最新の在宅医療情報を把握し、区民や医療・介護関係者からの在宅医療や介護等の様々な相談に的確に対応します。また、在宅医療を行う医療機関等を示した在宅療養ブックや検索システムを活用した積極的な情報提供を行います。

➤ がん患者への支援 **新規**

がん治療に伴う外見の変化で悩みを抱えているがん患者の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上、就労継続、社会参加等を支援するため、ウィッグ及び胸部補整具の購入等に要する費用を助成します。